

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和4年度事業点検・評価調書

3-16

3-16

章	第3章 佐渡金銀山の保存管理		取組項目	佐渡市世界遺産推進基金の活用
節			事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業(施策)名	16 佐渡市世界遺産推進基金の運用		関連団体	県文化課
事業実施期間	H28～R6			
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基金を活用し、各種民間団体等による資産の保全活動等の推進を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基金拡充に向けた啓発活動と民間団体等による保全活動への支援を行う。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和5年度末の基金積立残高として2億6千万円を目標とする。 			
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成22年度、佐渡市世界遺産推進基金条例を定め、1億円を原資として基金の積み立てを行っている。関係課と連携し、平成30年度からふるさと納税での募集を開始したほか、令和2年度から企業版ふるさと納税も創設し、基金積立額の増加に取り組んでいる。 			
事業計画と実績	<p>【R4年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 関係課と連携し、基金拡充に向けた周知・募集を行う。 <p>【R4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 基金の積み増しに向け、関係課と連携した啓発活動を行った。 			
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 新たな支援者を得るために、幅広い啓発活動が必要である。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ これまで支援いただいている層への周知を継続するとともに、新しい層への各種広報媒体による周知を行う。 ■ 支援者にとってのメリットを向上させる仕組みを検討する。 			
事業評価	<p>【ゴールに対するR4末の達成度】 ◇ 令和5年度末には基金積立額2億6千万円を目標としているが、令和4年度基金積立額は約2億8千万円であることから、計画以上に進んでおり、A評価とした。</p> <p>[(A) ・ B ・ C]</p>			

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。